1968
5 月 号
No. 174
編集兼発行
鮫 川 村
総 務 課
塙町 佐藤印刷所

広報 さめがわ

5月の人口と世帯

人口 7,164(−21)
男 3,567(−12)
女 3,597(−9)
世帯数1,230(−8)

春の全国交通安全運動

5月11日から20日まで

新入学児を交通事故から守る運動は、各関係団体の協力により期間中一件の事故もなく無事終了しましたが、交通量の増加にともなつて事故発生件数も多くなる傾向が見られます。

人命尊重の見地から交通事故防止の徹底をはかるため五月十一日から五月二十日までを、すべての歩行者、運転者運転者の雇い主、その他道路交通に関係あるものに、交通安全思想の周知徹底をはかり正しい交通ルールを、習慣づけることを目的として全国的に春の交通安全運動が行なわれます。運動の重点目標は次のとおりですが、期間中だけでなく、常に交通安全を心がけ、事故をなくしたいものです。

重点目標

◎歩行者の安全な横断
(1)歩行者の正しい横断の励行
(2)通学通園の安全確保

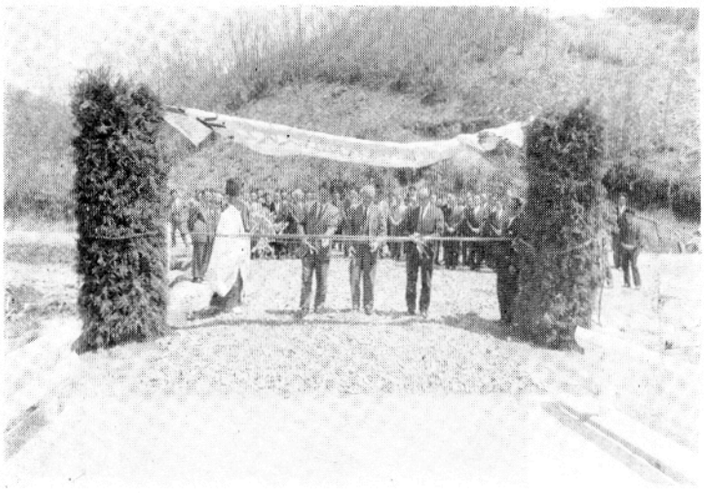
◎追突事故の防止
(1)安全運転に関する指導の徹底
(2)追突事故原因の除去

◎自動車安全運転の管理
(1)自動車の適正な運行管理
(2)安全運転管理の確保

◎道路交通環境の整備改善
(1)路上および店頭における物件の整理
(2)踏切道整備
(3)道路の整備

◎飲酒運転の追放
(1)飲酒運転の追放および運転者に酒をすすめないことの励行
(2)飲酒運転に対する指導取締り

鮫川村交通対策協議会



高原に風かおる5月1日、塙町田代と木村青生野を結ぶ開拓道路が完成し、盛大な開通式が行われ知事代理など多数の来賓が臨席されました。



この道路は主要地方道勿来棚倉線から羽双を経て田代に通ずるもので延長3,960m巾員4m。工費1,279万円で完成しました。



交通安全協会役員の街頭指導で整然と登校する鮫小の児童たち

鮫川村が郡内第一位

知事選挙の投票率

去る四月二十五日行われた福島県知事選挙については、農繁期であることと、身近かな選挙でないという考えもあることから、一般に投票率が低いではないかと心配されていましたが、村の選挙管理委員会や明るく正しい選挙推進委員会、婦人団体などの熱心な啓発運動が展開され、各行政区の適切な取計いも効を奏し、一般選挙民の自覚と相待つて、郡内第一位の投票率をあげることができました。

鮫川村 九二・七五
矢祭町 八三・〇二
塙 町 八二・九二
棚倉町 八一・四四

なお村内各投票所別の投票率は次のとおりでした。

青生野	九七・七五
西野	九四・一二
富田	九三・六六
鮫川	九三・一二
大房	九三・〇七
戸草	九二・五九
渡瀬	九〇・〇四
西山	九〇・〇二

選挙当日の有権者は男一、六八六人、女一、八二六人、計三、五一二人で、有効投票三、二二二、無効三八、棄権二五二となつております。

各候補者別得票数

吉村 吉雄	五三五
木村 守江 二、	五七六
佐藤 一郎	一一一

村内各校の PTA役員

本年度の村内小中高校のPTA役員は次のとおりです。

▼鮫川小学校＝会長…円井彦兵衛、副会長…金沢関正、宗田ハルノ、▼富田小学校＝会長…小山田忠一、副会長…坂本義利、国島クラ、▼西野小学校＝会長…白坂政信、副会長…高坂尹、舟木ミツエ、▼西山小学校＝会長…関根仁、副会長…水野吉三郎、関根ミツエ、▼渡瀬小学校＝会長…芳賀高、副会長…蛭田一、小針三郎、▼青生野小中学校＝会長…加藤信男、森田栄、矢吹由栄、▼鮫小戸草分校＝会長…荒川忠、副会長…三瓶美好、▼鮫小東野分校＝会長…鈴木嘉上、副会長…吉田国男森田ノイ、▼鮫川中学校＝会長…大楽勝男、副会長…関根栄、芳賀経哉、▼東白川農商高鮫川分校＝会長…高木宗一副会長～西牧義夫、坂本清市郎

なお五月六日に高校分校で開かれた村内PTA連絡協議会総会で、協議会役員を次のとおり互選しました。

会長～大楽勝男、副会長～円井彦兵衛、監事～関根仁、芳賀高、庶務会計～松田仲男



明日の夢を阿武隈に

概観その二

所得と生活の水準

山系地域の農家所得は県平均に比べるとかなり低い。この低所得が山系農家の生活水準を低からしめ、出稼ぎ、兼業など農外所得を必要とする要因となつている。

一戸当り農家所得

（単位千円）

県平均	八二〇・九
山系平均	七一三・〇
西斜面	七六七・四
東斜面	六四一・五

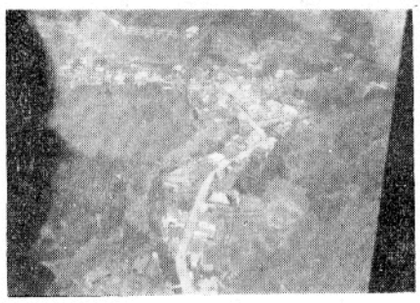
そこで農家の生活水準を世帯員一人当りの家計費の面から調べてみると次のようになつている。

（単位千円）

県都市平均	一四二・六
中通平地	一一七・一
浜通平地	一三六・八
西斜面	一〇七・八
東斜面	一一六・一

一人当り家計費では山系西斜面が一番低く、県内都市平均の七五・六%にすぎない。

ここで注目すべきは、山系の西斜面が所得では東斜面より多いが、生活費では東斜面より低いという点である。



ヘリコプターから見た村の中心街

これは西斜面の農業構造にたばこがある程度のウエートを占めていることに関連があるものと見られている。

厚生文教の水準

次に厚生文教の分野から山系の現状を眺めてみよう。

全国平均で一人の医師の診る人口は八九九人となつている。

県平均では一〇九九人で、山系平均は一九三七人であるつまり人口比率からみて山系内では県平均の約半数の医師きりいないということになつている。

乳幼児の死亡率は出生千人当り全国平均は一九・三人であり、県平均は二四・六人である。



阿武隈の樹海に切り込む産業開発道路

ところが山系地域の平均は四二・〇人という高率を示している。

高校進学率では全国平均が七〇・六%で、県平均は五八・八%である。

山系平均は四三・二%と低く、このことは地域の教養や文化水準とどのように関連して評価されるべきであろうか。

乳幼児の高い死亡率は、山系地域が積雪も少く、営農の作目が多面的で、年間何れの時期も忙しく、婦女の労働が過重であることも考えられ、交通の不便、集落構成の分散性、医師助産施設の過少などを原因としてあげることができよう。

おはなしの広場 (13)

先行すべき道路の開設

村長　石田卯子八

昭和四十二年度事業として施行した渡類地区開拓道路改良事業が完成したので五月一日現地で開通式を挙行しました。

この事業は鮫川村と塙町を事業主体として、鮫川村青生野と、塙町田代とを結ぶ産業道路を「開拓道改良事業」で開設したもので、今後両町村の経済文化の交流はもとより、沿線地域の産業開発に重要な役割を果すことが期待されます。

また現在構想の段階にある阿武隈山系南部地域縦貫道路の肋骨道路となり、一部は縦貫道路そのものになり得ることも考えられます

延長三九六〇m巾員四mの車道で、橋梁工（羽双橋）一ヶ所、暗渠工三五ヶ所敷砂利工一四八一㎡の工事で工事費合計一二七九万二千円を費して竣功しました。

この村にとつては相当多額の事業費となりましたが、開拓道は九分の七という高率補助があるため、九九四万九千円が国及び県の支出金でまかなわれ、実施町村負担は九分の三ですみ、しかもその二分の一は実施部落及び区が負担しております。

開通式には知事代理として農地林務部技監久保田耕地課長が特に出席されたので、この地域の総合的な開発の構想について種々懇談することができました。

式の前に青生野養蚕協業組合の集団桑園、青生野牧野などを視察し、式後新しい開拓道路を視ながら終点の田代地区まで行きました。

田代地区は旧笹原村地内で戦後神洲農場として数十戸の引揚者が入植した地帯です。

地形的には山も低く傾斜もゆるやかで開拓の適地といえるところですが、定着した農家は僅かに数戸だけということです。

この開拓が成功しなかつた原因はいろいろありましょうが、道路の開設が併行しなかつたことも大きな要因でなかつたかと思います。

日本の戦後の開拓政策が評価される一事例とも見られましょう。このことからいえばこのたび開通した開拓道路はおそきにすぎたともいえるわけであります。

現地でも話し合つたことですが、北海道の開発が明治以来順調な進展を示した実績を考えると、先づ都市や農村の開発に先行して、大平原に思うままに、まつすぐな道路を開いていつた政策が、今日の繁栄の基礎をなしたように思われるのであります。

田を作り、畑を作り、牧場を作つてから道路をつけるというやり方は、先づ道路を先行投資で作ることに代えるべきでありましょう。

このことは現在望んでいる阿武隈縦貫道路開設の基礎的な考え方になるもので、林野の中を通るものは林道でなければならず耕地に沿うものは農道でなければならず、国有林を通るものは国有林道でなければならないとする考え方では、継ぎはぎの小規模な道路が、多くの歳月を要して出来るにしても、広い地域の総合開発の動脈にはなり得ないといわなければなりません。

広い視野に立つて、開発の可能性の高い地域には、現在そこに耕地や、集落や、産物が、仮りになくとも、先づ道路を開設することを先行すべきであります。それが動脈となつて開発の血液が自然と流れるものであることを理解しなければならないと考えるわけであります。



青生野校集会室で開かれた開拓道完成祝賀会。塙町からも金沢町長さん初め、議会議員さん全員が出席され盛会でした。

計量器の検査

「はかり」の検査が、六月十二日、午前九時から午后三時まで、畜産センターで行なわれます。

この検査は、取引や証明に使用される「はかり」を検査し、不正計量器の使用を防止するためで、該当計量器は、計量法により、必ず受検しなければなりません。



おめでた

三月
馬場　鈴木フミ子父寛重

四月
戸草　梅田　家子父代　吉
青生野　生田目利雄〃勝利
前沼　吉保　直美〃勝
蕨ノ草　矢吹りつ子〃敬事
道少田　円井　浩三〃栄一
二反田　大平　幸子〃忠一
内ケ竜　緑川　明美〃正美
広畑　松本　光子〃啓助

おくやみ

四月　才　世帯主
鍬木田　中川西義雄13キミノ
前沼　青戸　ナカ63　貢
新宿　小松　義先64源　方

議会だより

去る四月二十二日に第一回特別委員会が招集され、次のとおり委員長及び副委員長が互選されて委員会が成立しました。

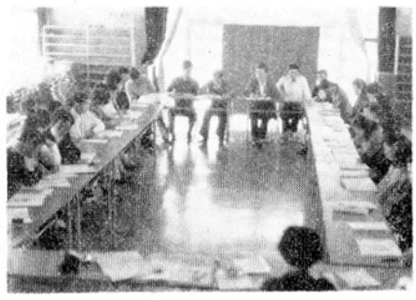
委員長　宗田幸雄
副委員長　岡部伝

鈴木画伯奨学基金 貸与者きまる

本村出身の鈴木春栄画伯から寄付された百万円を基金とする奨学金の貸与者の希望を村内回らんにより募集していましたが、四名の申込がありこのほど芳賀村議会議長他十三名の選考委員により、選考の結果は棚倉高校より今春東海大学に進学した大字赤坂中野の大池敏夫君と、浅川中学校より棚倉高等学校に進学した大字西山の本郷富枝さんの二名に決定しました。

コース別に学習 43年度の青年学級

毎年開設してきた青年学級を本年度は農業専門の東白川農業専門学園、鮫川村農業専修講座と、女子青年を対象にする東白川花嫁教室、冬季間の季節課程の四コースに分けて実施します。この他に一般教養と体育レクリエーション交換会等を全体で開きますが村の開講式は四月二十六日に男子二十七名女子二十九名の申込者のうち三十七名が出席して行なわれました。



新しい青年学級の学習が初まりました。

農業改良推進員など決まる

四十三年度より二ケ年間の農業改良推進員と、生活改良推進員が決まり、このほど県知事と村長から、辞令が交付されました。

農業改良推進員

大字西野　高坂一郎　石井好美
須藤久良　江田一夫
舟木誠也
大字西山　関根昭八
阿久津義郎　生田目保夫
芳賀清一
中野　水野昭也　水野成男
円井利男
東野　鈴木武　石井輝二
鈴木作衛　関根彦治
中川西寅夫　中川西吉正
富田　船木彦助　松本源一
白井邦光
渡瀬　芳賀福雄　蛭田吉郎
藤田一朗　赤坂貞雄
青生野　石塚寛　岡部勝正
生田目忠之助

生活改良推進員

西野　高坂クニ　須藤昭子
藤田ミツ　白坂ナオ
北条キミ子
西山　関根貞　高野ハル子
関根フミ　根本美枝子
本郷ヨシイ
中野　湯座カネ　金沢キクイ
金沢タマ　円谷ツヤ子
東野　森芳子　森チカノ
蛭田セキ　蛭田トク
前田トシエ
富田　青戸君江　松本ノブヨ
矢吹マツヨ
渡瀬　芳賀キヨノ　芳賀ヤエ子
藤田文子　山形孝子
青生野　星フクノ　武藤クメ子
石井シン

新しい社教委員

任期満了にともなう社会教育委員の委嘱は、次のとおり教育委員会より五月一日付で発令されました。

管野時男（学校長）、前田英雄（青年会）、水野つな（婦人会）、円井彦兵衛（PTA）、吉田義一（学識経験者）カッコ内は推せん団体

なお異動による公民館運営審議会委員の後任者も次のとおり委嘱されました。

小針三郎（渡瀬小）、菊池儀一（西野小）、根本富敏（西山小）、山田文男（鮫川中）

▶5月の納税◀

固定資産税第一期分です
納期限……5月25日

おくれず　わすれず　納期内に完納しましょう

農業専門学園の入学式

東白川地方の農業後継者養成を目的に農業改良普及所、公民館連絡協議会など諸団体が中心になり、本年度より開設する東白川農業専門学園の入学式は、五月一日塙町公民館にて九十余名の学園生が出席して開かれました。

受講希望者は第一学年六十五名（うち本村より十名）、第二学年五十五名（八名）あり、年間四十二単位（百二十六時間）の学習を行ないます。

× × ×

保育所へ記念樹などの寄贈

四月に開所した鮫川保育所のお子さん達は現在82名毎日楽しく通っております

初めのうちは、泣いたりさわいだりするお子さんもありましたがこのごろは大変馴れてみんなたのしく、仲よく元気で毎日をすごしております。

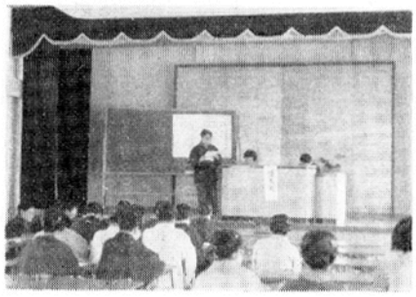
今度西山字摺合の芳賀重光さんから記念として二米以上もあるトドマツ一本（北海道産一五年生）を寄贈されました。また鮫川運送社長芳賀喜一さんからは自動車の古タイヤ二〇本を寄贈され遊び用具に使われています。

東白川郡婦連の総会

昭和四十三年度の郡婦連総会は、このほど本村公民館で各単位婦人会より代議員が出席して開かれました。

当日せんこう委員により選出された新役員は次のとおりです。

会長～小池トミ（棚倉）
副会長～小室ヤス（矢祭）
緑川節子（塙）　監事～木村文江（塙）阿久津ハル（鮫川）



選挙人名簿登録の申し出を早く!!

五月二日に公職選挙法の一部が改正されました。

その中で改正された主な点は、選挙人名簿登録の回数です。

今まで選挙人名簿に追加登録するのは、三月と九月の二回でしたが今回の改正で、三月、六月、九月及び十二月の年四回に改められました。

登録は申出をした者だけ登録することになっています。

次回の登録はこの改正で六月一日現在で行ないます。

六月一日までに満二十才に達した方はもれなく申出をして下さい。

申出の受付は村役場窓口係でいつでも受付けます。

七月に参議院議員の選挙が行なわれます。満二十才に達した方は申出をされ、尊い一票を行使して下さい。

役場のしごと

農業委員会

農業委員会は次のような仕事をしております。

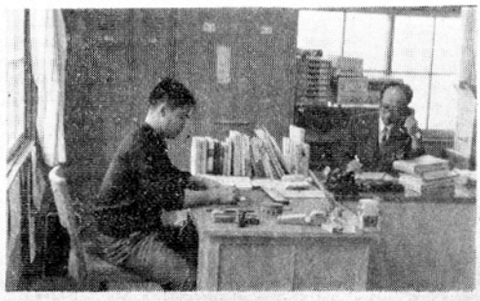
◎農地等、利用関係の調整及び自作農創設維持、交換分合、あっせん及び争議の防止、農村振興計画の樹立及び実施、その他生産、経営及び農民生活に関する調査等を行ないます。



農業委員会

議会事務局

議会事務局は、議会の権限の拡充に伴つて、増大する議会のすべての事務を処理するとともに、議会の自主的な活動を確保するため、その機能が十二分に発揮できるように議長を補佐し、また執行機関である村との連絡調整をはかる等、大切なしごとをしています。



議会事務局

国民年金だより

◉国民年金に加入しよう

現在二十才以上で、官公庁や会社、工場などを退職した人、また農業や商業に従事している人で、国民年金に加入していない人は、いますぐ加入しましょう。

現在は国民皆年金の時代です。一定の年令にある人は、いつでもどれかの年金制度に加入しなければなりません。

このことは老令、死亡、廃疾などの場合に生活上の不安から守られることになりますからめんどうがらずに加入手続きをすませましょう。

また勤め人や公的年金をうけている方の奥さん、学生さんは、希望すればいつでも加入できます。（任意加入）

◎生活が容易でないときは免除手続きを。

昭和四十三年度の保険料の免除申請の受付が四月一日からはじまっています。

本年七月末日までに申請すれば本年度一年間の免除が認められます。免除申請の手続きをはやめにすませましょう

また軍人恩給などを受給されている人、その配偶者の人は任意加入被保険者となりますので、これらの人の免除は認められません。該当者は役場の係へ申出て下さい。

◎障害福祉年金の請求もれはありませんか。

みなさんのお宅にこんな人はおられませんか。

二十才以上で重症身体障害者（肺結核、心臓病、精神薄弱、腎臓病等）で日常生活の用をたせない方、または日常生活の用を他人の手助けによらなければならないかたは年金をうけられますので年金係に相談して下さい。

事業主のみなさまへ

労災保険について

○本年四月一日から、常時五人以上の労働者を使用する事業場に働く労働者は、すべて労災保険の適用を受けることになりました。

○このため、常時五人以上の労働者を使用する事業の事業主は、労災保険に加入の手続をとる必要があります。

○今後は、労働者が仕事で負傷したり、病気になったりあるいは死亡した場合には労災保険から補償を受けることができます。

○なお、労災保険の加入手続は、事業主団体による労災保険事務組合制度を利用されると便利です。

○くわしくは最寄りの労働基準監督署または労働基準局におたずねください。

加入にあたつて必要な用紙なども備えてあります。

労災保険とは

労災保険は、労働者が業務災害を被つた場合に、その労働者や遺族に補償を行なうために政府が取り扱つている保険です。

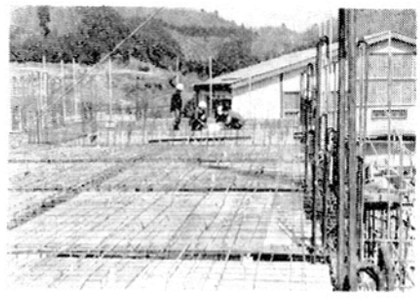
これまで、商業、サービス業などの事業主は、労災保険に加入しないかぎり、その労働者の業務上の災害に対し、事業主ひとりの負担で、労働基準法に定める補償を行なわなければなりませんでしたが本年四月一日から常時五人以上の労働者を使用する事業はすべて労災保険の適用事業となり、その事業主は、労災保険の適用事業となり、その事業主は、労災保険の保険料を納めるかわりに、原則として労働基準法の災害補償を行なわなくともよいことになりました。

これまでは、予期せぬ大きな災害が発生したため、災害補償の出費がかさんで、ひいては事業の継続すら危ぶまれるという例もありましたが、常時五人以上の労働者を使用する事業については、今後そのようなことはなくなつたわけです。

労災保険の加入手続

新たに強制適用事業となる事業の事業主は、できるだけ早く労働基準監督署に「保険関係成立届」を提出してください。

（福島労働基準局
白河労働基準監督署）



渡瀬小建築工事進む

去る三月に郡山市桑原工務店の請負で着工した渡瀬小学校の建築工事は、二学期からは新校舎で学習できるようにと急ピッチで進んでいます。

写真は一階のコンクリート打こみを終り、二階の鉄筋の配筋状態を調査しているところです。

お便りには必ず郵便番号を



あて名に郵便番号を
(43.7.1.実施)

七月一日から、郵便を出すときには、必ず「**郵便番号号**」を書くことになりました。

すでに右肩のところに朱色または金赤色のワクの印刷されているはがきや封筒が出回っているところもありますが、郵便番号はそのワクの中に書き入れることになっています。

◇　◇　◇

わが国の郵便物数はここ十数年間で二倍にもふくれあがり、年間百億通にもなりました。

この勢いでふえていきますと将来、郵便は、今までの処理方法ではとても間にあわなくなります。

自動の機械などをどんどん取り入れ、大量に早く処理できるようにしなければなりません。

このために「**郵便番号制**」が実施されることになったのです。

◇郵便番号とは

郵便物のあて地を数字で表わしたものです。いままでは一通の郵便物でも、郵便局を通過するたびに郵便局員が、あて名を読みながら区分に区分を重ねて配達を受け持つ郵便局まで送られています。

しかも、あて名は流し書きにして読みにくいものや、カナタイプで打たれたものまでさまざまです。

ところが、郵便物に郵便番号が記入されますと、区分がたいへん簡単になります。数字で区分するので、はじめからこまかく区分することができます。中間の郵便局でさらに区分しなおすといった二重の手間がはぶけてきます。

また、郵政省では、世界で初めて番号を自動的に読み取つて区分する機械を開発しましたが、この機械で、人手の十五倍もの早さで区分することもできます。

郵便番号が普及すると、郵便は安定した速度で、しかも早く着くようになることでしょう。

◇郵便番号を知るには

では、あて先の郵便番号をどうして調べたらよいでしょうか。

六月までには郵便局から全家庭に「**郵便番号簿**」が配られます。この番号簿によつてあて先の郵便番号を調べることができます。一般家庭に配られるのは家庭版で郵便量の多い七ないし八の府県が収録されています。配られた番号簿にない地域に郵便を出すときには、郵便局か切手売りさばき所に備えてある「全国版郵便番号簿」で調べることになりますが、この機会に、住所メモ帳などを整理し、郵便番号を書き込んでおけば、郵便を出すときに簡単に書き込むことが出来ます。

また郵便を出すときには、差出人である自分の住所欄にも、自分の郵便番号を書きそえるようにすれば、受取人が返事を書くとき、いちいち番号簿を調べなくともよいことになりますので、ぜひ励行したいものです。

◇郵便番号の書き方

①ふつうのはがきや封筒は表面に印刷されているワクの中に、はつきりと書く。三ケタのときは、左側から三つ目まで大きいワクに、五ケタのときは右側の小さいワクまで使つて書く。

②ていねいにワクからはみ出さないように。

③ワクのない旧はがきや封筒、小包は、あて名の右上部に書く。

④筆記用具は、ペン、万年筆、ボールペンなど、いつも郵便のあて名を書くときに使つているものなら何でもよい。色は青か黒。

⑤番号を書き誤つたら、一本の線などを引いて消しその上部に正しい番号を書く。

（一般の例）



鮫川村一円の郵便番号は978—04です

役場庁員クラブ

本村の庁員クラブは、相互の親睦と研修を図り業務（公務）の能率向上を期するという目的で、昭和三十二年に発足し、主としてクラブ員の福祉厚生並びに健康保持に重点をおき活動してきました。

現在クラブ員も五九名と大世帯になつています。クラブの会員には村長をはじめ村の機関に勤めている全職員が加入しており、毎年有意義な各種の事業を実施しています。

昭和四十三年度のクラブ役員及び主な事業は次のとおりです。

一、役　員
クラブ長　前田　守保
会　計　赤坂義郎、関根武捷
委員（総務係）金沢省道、前田三郎、中川西幸子
（事業係）赤坂幸猪、鈴木八重子、中川西憲子
二、主な事業計画
ソフト大会・観桜会・明治百年記念植樹・バレー大会・紅白野球大会・山菜狩・海水浴・先進地視察・家族慰安・紅葉狩・料理講習・卓球大会等
三、クラブ予算
昭和四十三年度予算総額
八〇五、四八九円